



Plus RMA



第17号
2024/4/1
一般社団法人 RMA

🌸 CONTENTS 🌸

🌸 2024年度を迎えて	植松 慶生 2
🌸 第31回 見学会報告(独立行政法人 製品評価技術基盤機構 本所).....	吉田 基子 4
🌸 第4回 RMAフォーラム開催報告	田中 隆 5
🌸 RMA 2024年度上期セミナー開催予定表	6
🌸 事務局だより	10

2024 年度を迎えて

一般社団法人 RMA 代表理事
植松 慶生

RMA会員の皆様におかれましては平素よりRMAの活動にご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

1. 2023 年度の活動を振り返って

2019 年末に始まった新型コロナウイルスの感染症も、2023 年 5 月に感染症法上の分類が 2 類から 5 類に引き下げされましたが、インフルエンザの流行と共にコロナ感染も完全終息には至らないまま、1 年近くが経過しました。経済のほうも、2022 年 10 月あたりから始まった円安の効果によって輸出産業を中心として収支が大幅に好転する一方で、輸入物資の高騰が原因で多くの製品の値上がりが続ぎ、私たちの生活は以前にもまして厳しくなった感があります。今春闘では大手企業が軒並みベースアップ要求に満額回答を行って、大手企業社員の皆様は 2024 年度は家計の好転が期待されますが、中小企業の皆様はまだ厳しい状況が続いています。

RMA のセミナー活動等においては、コロナ感染症対策の一環で 2020 年度下期からオンラインセミナーを開始し、2020 年度に落ち込んだセミナー参加者数も 2021 年度にはほぼ回復しました。2022 年度もオンラインセミナー(68 講座)と対面型セミナー(26 講座)の組み合わせでセミナーを開催しましたが、セミナー参加者数としては 2021 年度に少し及ばない状況でした。2023 年度には、諸般の事情からセミナー料金の引き上げを行うと共にセミナー事業の方針として、ISO 15189:2022 の発行に伴う ISO 15189 の規格解説セミナーの毎月開催を決め、臨床検査分野のセミナー開催に注力してきました。しかし、残念ながら ISO 15189 規格解説セミナ

ーには期待された数の参加者がありませんでした。ISO/IEC 17025 ラボラトリ向けセミナーの参加者数も減少したため、セミナー全体としても 2022 年度の参加者数には及びませんでした。

この原因には、経済の好転がラボラトリレベルまで反映されなかったことがあると考えています。一方で、内部監査員養成セミナーや不確かさセミナーは根強い人気があり、参加者数全体としては微減にとどまりました。

セミナーに参加された皆様には毎回アンケートを行ってご意見を伺っていますが、それでも正確な需要を把握するのは難しく、このためセミナー参加希望者の皆様のご要望にお応えするまでに至っていない状況です。

また、RMA は講座型のセミナー事業以外に、個別の企業様からのご要望により個別支援業務(コンサルティング)や講師派遣型セミナーを行っています。個別支援業務については、2019 年より 2023 年まで毎年少しずつ増加しています。これらの業務は、個別のご要望にお応えするテラーメイド型の支援業務であり、個別のご要望にお応えしやすいこともあり、今後も更なる増加が見込まれます。

試験所見学会では、2024 年 1 月 29 日に製品事故の原因究明試験やアレルギー性皮膚障害などの原因解明のための遺伝子レベルの解析を進める独立行政法人製品評価技術基盤機構(通称 NITE)のラボ見学を開催しました。行政執行法人型の独立行政法人である NITE が私たちの生活に密着した様々な問題の解決に尽力されていることを学びました。

2. 2024 年度の活動計画

RMA は、皆様のご期待により良くお応えできるセミナー体系とすべく 2023 年末までのセミナーの参加者数の傾向分析を深め、2024 年度の活動方針及びセミナープログラムを策定しました。

2024 年度基本方針:

「ISO 認定取得及び維持のための支援に関するニーズとシーズの発掘と適切な数と内容のセミナー開催、講師派遣・個別支援業務の提供」

この基本方針をもとに、2024 年度の活動方針を次のとおりとしました。

- ◆ 対面型セミナーとオンラインセミナー双方の提供継続と内容の充実
- ◆ ISO 15189 の規格解説及び旧版からの改定点に関する解説セミナーに加えて ISO15189 内部監査員養成コースの新設。
- ◆ 個別支援業務、講師派遣型セミナーの更なる拡大

これらの基本方針及び 2024 年度の活動方針及び 2023 年度のセミナー参加者数の分析をもとにセミナープログラムを見直し、2024 年度は対面型セミナーを 40 講座、オンラインセミナーを 35 講座開催することを計画しました。

RMA のセミナーは、主に ISO/IEC 17025 及び ISO 15189 の認定に関連した事業です。公益財団法人日本適合性認定協会(JAB)が 2024 年 3 月 21 日現在で ISO/IEC 17025:2017 に基づき試験所 307 機関、校正機関 32 機関を認定し、また ISO 15189 に基づき臨床検査室 300 機関を認定しています。特に医療機関や登録衛生検査所等の臨床検査室が ISO 15189 に基づく認定を取得するこ

とは厚生労働省の政策でもあり、認定数は今後も順調に増加することが予想されます。また、ISO 15189 は 2022 年 12 月に改定され、これまで 2012 年版で認定を受けてきた臨床検査室は 2025 年末までに新規格による認定へと移行しなければなりません。このような状況下でこれまで認定を受けている臨床検査室のみならず、認定取得の準備を進めている臨床検査室も、新規格の内容について熟知する必要性があります。このため RMA は、2023 年度の主力事業の一つである ISO 15189:2022 の解説セミナーを 2024 年度も引き続き開催すると共に、ISO 15189 内部監査員コースを充実させます。

また、個別支援業務や講師派遣セミナーについてもご要望に応じられるようこれまで以上に注力して参ります。特に個別支援業務については、これまで認定実績のない試験分野での認定取得のための技術支援が要求されており、RMA としてこれらの要請に応えるべく、技術専門家の方々々と契約を拡大します。講師派遣セミナーも大規模なラボラトリには開催メリットが大きいいため開催需要があり、都度ご相談を承ります。

加えて、2024 年度も会員の皆様からのご要望に応じてラボラトリ見学会を開催したいと考えています。この他、RMA フォーラム等のイベントも引き続き開催する予定です。

最後になりましたが、本年度も皆様の益々の事業のご発展を心より祈念するとともに、本年度も引き続き RMA の各種事業へのご参加をお待ち申し上げます。



第31回見学会報告～独立行政法人製品評価技術基盤機構 本所

1月29日(月)に第31回見学会を4年ぶりに「独立行政法人製品評価技術基盤機構 本所」様で開催いたしました。(以後、NITEと呼ばせていただきます)

当日はとても気候が良く、京王線幡ヶ谷駅より徒歩10分弱の所にあり、素敵な小径を下って行った先がありました。



独立行政法人製品評価技術基盤機構 本所入口



玄関で受付をして入館許可証をもらい、ゲートを通してNITEスクエアで時間まで、過去の事故の例などを見ました。



NITEスクエア

はじめに広報企画室の永瀧様より、NITEの概要をお話いただき、その後、本日見学するバイオテクノロジーセンターの村松様、製品安全センターの高橋様より業務概要の説明がありました。

そのあと、2班に分かれて施設見学をしました。最初に本館B1Fの製品安全センター内のX線CT解析試験室で、長澤様から、『ここでは事故製品をX線で撮影をして事故原因の調査・分析をしていく』との説明を受けました。



大きなX線装置がありました。最大70cm四方の製品まで検査可能だそうです。

X線装置

次に別館3Fのバイオテクノロジーセンターに向かいました。こちらでは、10台の質量分析計が置かれていました。佐々木技監より、タンパク質等解析業務について説明して頂きました。



バイオテクノロジー試験設備

バイオテクノロジーセンターでは、産業基盤となる生物資源の保存と提供を行っており、微生物の保有数は世界最大級の95,000株を保有しているそうです。

見学後、NITEスクエアに戻り、参加者からの多数の質問に対して、NITEの方から丁寧なご回答をいただき、皆様有意義な時間を過ごしました。独立行政法人製品評価技術基盤機構 本所の皆様、本当にありがとうございました。心より感謝いたします。



参加された皆様とNITEの方々と集合写真

事務局 吉田 基子 記

第4回 RMA フォーラム開催報告

一般社団法人 RMA 事務局長

田中 隆

2024年3月22日にRMAフォーラムを開催しました。今回は2019年度以来久しぶりの対面開催でした。コロナのためフォーラムはオンラインで開催しておりましたが、こう考えますとコロナの影響の凄まじさを感じます。皆様のご参加有り難うございました。

今年度は、代表理事植松慶生によるRMAの活動報告の他に、特別講演として、長年JABで校正やトレーサビリティの分野でご活躍されていた山田 亘様をお迎えし、「ISO/IEC 17025 試験所認定と計量トレーサビリティについて」と題してご講演をいただきました。

RMA フォーラムプログラム

開催日時:2024年3月22日(金)13:30~15:30

1. RMAの活動報告:植松 慶生(RMA代表理事)
2. 特別講演:ISO/IEC 17025 試験所認定と計量トレーサビリティについて
講師:山田 亘(前公益財団法人日本適合性認定協会嘱託)

懇親会:15:30~16:30

RMAの活動報告では、RMA会員数の推移、セミナーの種類、開催数、参加者数などの状況、個別支援・講師派遣、見学会などの活動を報告し、来年度の計画も紹介しました。特別講演では、試験所の皆様のご関心の高い校正やトレーサビリティについて直近までJABに居らした経験を基に現場に密着したお話を伺いました。会場からは、多くの質問が出て、山田様には懇親会にもご参加いただき会員の方々と情報交換や会員同士の親睦も深めていただきました。

久しぶりの対面での会合は、オンラインに比べるとやはり親睦の輪が広がるように感じ、有意義なフォーラムとなったのではないかと思います。

以上



RMAフォーラムの様子

写真左上:RMAの活動報告

写真:右上:特別講演

写真下:懇親会

RMA 2024年度 対面型セミナー 開催予定表 1/2

※ 諸事情により日程は変更する場合がございます。

No.	対面型セミナー ※3か月前からお申込み可能となります	会場	受講料 (消費税込)		2024年度																	
					2024年						2025年											
					上期						下期											
					4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月						
			会員	非会員																		

規格解説セミナー

					4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月						
1	第74回 ISO/IEC 17025 規格解釈と運用セミナー(東京) “要求事項の解釈はこれでいいの?—判断の難しい事例を踏まえて”	東京	¥33,000	¥66,000			6/25															
2	第75回 ISO/IEC 17025 規格解釈と運用セミナー(東京) “要求事項の解釈はこれでいいの?—判断の難しい事例を踏まえて”	東京	¥33,000	¥66,000						9/5												
3	第76回 ISO/IEC 17025 規格解釈と運用セミナー(大阪) “要求事項の解釈はこれでいいの?—判断の難しい事例を踏まえて”	大阪	¥33,000	¥66,000							10/8											
4	第77回 ISO/IEC 17025 規格解釈と運用セミナー(東京) “要求事項の解釈はこれでいいの?—判断の難しい事例を踏まえて”	東京	¥33,000	¥66,000											1/16							

内部監査員養成セミナー

					4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月						
5	第106回 ISO/IEC 17025 ラボラトリーのための内部監査員養成セミナー(2日)(東京)	東京	¥66,000	¥132,000		5/14 15																
6	第107回 ISO/IEC 17025 ラボラトリーのための内部監査員養成セミナー(2日)(大阪)	大阪	¥66,000	¥132,000			6/11 12															
7	第108回 ISO/IEC 17025 ラボラトリーのための内部監査員養成セミナー(2日)(東京)	東京	¥66,000	¥132,000				7/17 18														
8	第109回 ISO/IEC 17025 ラボラトリーのための内部監査員養成セミナー(2日)(東京)	東京	¥66,000	¥132,000						9/26 27												
9	第110回 ISO/IEC 17025 ラボラトリーのための内部監査員養成セミナー(2日)(大阪)	大阪	¥66,000	¥132,000								11/7 8										
10	第111回 ISO/IEC 17025 ラボラトリーのための内部監査員養成セミナー(2日)(東京)	東京	¥66,000	¥132,000									12/17 18									
11	第112回 ISO/IEC 17025 ラボラトリーのための内部監査員養成セミナー(2日)(東京)	東京	¥66,000	¥132,000												2/13 14						
12	第4回 ISO/IEC 17025 内部監査リーダー養成セミナー(2日)(東京)	東京	¥66,000	¥132,000							10/29 30											

試験技術セミナー

					4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月						
13	第1回 ISO/IEC 17025リスクから考える試験、不確かさとトレーサビリティ(東京) —演習で学ぶ、試験の質管理、トレーサビリティと校正—	東京	¥33,000	¥66,000			6/3															
14	第2回 ISO/IEC 17025リスクから考える試験、不確かさとトレーサビリティ(東京) —演習で学ぶ、試験の質管理、トレーサビリティと校正—	東京	¥33,000	¥66,000										12/2								

不確かさセミナー

					4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月						
15	2024年版 不確かさにおける基礎から応用までセミナー(東京)	東京	¥33,000	¥66,000				7/5														
16	2024年版 不確かさにおける基礎から応用までセミナー(大阪)	大阪	¥33,000	¥66,000				7/19														
17	第9回 基本モデル事例で理解する不確かさ演習セミナー(東京)	東京	¥33,000	¥66,000									12/10									

RMA 2024年度 対面型セミナー 開催予定表 2/2

※ 諸事情により日程は変更する場合がございます。

No.	対面型セミナー ※3か月前からお申込み可能となります	会場	受講料 (消費税込)		2024年度											
					2024年						2025年					
					上期						下期					
					会員	非会員	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月

食品、微生物分野セミナー

					4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
18	第20回 食品・生物系試験所のための内部監査員養成セミナー(東京)	東京	¥33,000	¥66,000							10/16					

臨床検査分野セミナー

					4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
19	第13回 ISO 15189:2022 規格解説セミナー(1.5日)(東京)	東京	¥49,500	¥99,000		5/25 26										
20	第14回 ISO 15189:2022 規格解説セミナー(1.5日)(東京)	東京	¥49,500	¥99,000				7/20 21								
21	第15回 ISO 15189:2022 規格解説セミナー(1.5日)(東京)	東京	¥49,500	¥99,000						9/14 15						
22	第16回 ISO 15189:2022 規格解説セミナー(1.5日)(東京)	東京	¥49,500	¥99,000							11/16 17					
23	第17回 ISO 15189:2022 規格解説セミナー(1.5日)(東京)	東京	¥49,500	¥99,000									1/18 19			
24	第18回 ISO 15189:2022 規格解説セミナー(1.5日)(東京)	東京	¥49,500	¥99,000												3/8 9
25	第1回 ISO 15189:2022 内部監査員養成セミナー(JIS Q 19011準拠)(東京)	東京	¥33,000	¥66,000			6/22									
26	第2回 ISO 15189:2022 内部監査員養成セミナー(JIS Q 19011準拠)(東京)	東京	¥33,000	¥66,000							10/5					
27	第3回 ISO 15189:2022 内部監査員養成セミナー(JIS Q 19011準拠)(東京)	東京	¥33,000	¥66,000											2/22	
28	第12回 ISO 15189:2022 規格改定解説セミナー(東京)	東京	¥33,000	¥66,000	4/26											
29	第13回 ISO 15189:2022 規格改定解説セミナー(東京)	東京	¥33,000	¥66,000			6/14									
30	第14回 ISO 15189:2022 規格改定解説セミナー(東京)	東京	¥33,000	¥66,000				8/30								
31	第15回 ISO 15189:2022 規格改定解説セミナー(東京)	東京	¥33,000	¥66,000							10/25					
32	第16回 ISO 15189:2022 規格改定解説セミナー(大阪)	大阪	¥33,000	¥66,000									12/13			
33	第17回 ISO 15189:2022 規格改定解説セミナー(東京)	東京	¥33,000	¥66,000											2/21	
34	第1回 臨床検査室のためのリスクマネジメントセミナー ～ ISO 15189:2022をより理解するため～(東京)	東京	¥33,000	¥66,000				7/26								
35	第2回 臨床検査室のためのリスクマネジメントセミナー ～ ISO 15189:2022をより理解するため～(東京)	東京	¥33,000	¥66,000						9/13						
36	第3回 臨床検査室のためのリスクマネジメントセミナー ～ ISO 15189:2022をより理解するため～(東京)	東京	¥33,000	¥66,000										1/24		
37	第1回 ゼロから学ぶ臨床検査の統計学(基礎から応用まで)のセミナー(東京)	東京	¥33,000	¥66,000				7/31								
38	第1回 ISO 15189内部監査リーダー養成セミナー(東京)	東京	¥33,000	¥66,000					8/6							
39	第2回 ISO 15189内部監査リーダー養成セミナー(東京)	東京	¥33,000	¥66,000												3/5

製品認証セミナー

					4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
40	第1回 ISO/IEC 17065 規格解釈と製品認証(東京)	東京	¥33,000	¥66,000					8/23							

RMA 2024 年度 オンラインセミナー 開催予定表 1/2

※ 諸事情により日程は変更する場合がございます。

No.	オンラインセミナー ※3か月前からお申込み可能となります	会場	受講料 (消費税込)		2024年度														
					2024年										2025年				
					上期					下期									
					会員	非会員	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	

規格解説セミナー

					4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1	第18回 知っておきたいISO/IEC 17025の基礎(担当者コース/Basicコース)(半日)	オンライン	¥16,500	¥33,000	4/23											
2	第19回 知っておきたいISO/IEC 17025の基礎(担当者コース/Basicコース)(半日)	オンライン	¥16,500	¥33,000		5/28										
3	第20回 知っておきたいISO/IEC 17025の基礎(担当者コース/Basicコース)(半日)	オンライン	¥16,500	¥33,000					8/1							
4	第21回 知っておきたいISO/IEC 17025の基礎(担当者コース/Basicコース)(半日)	オンライン	¥16,500	¥33,000								11/19				
5	第22回 知っておきたいISO/IEC 17025の基礎(担当者コース/Basicコース)(半日)	オンライン	¥16,500	¥33,000											2/20	
6	第14回 一歩進んだISO/IEC 17025の活用(ラボ管理者・中堅要員コース/Advancedコース)(半日)	オンライン	¥16,500	¥33,000		5/9										
7	第15回 一歩進んだISO/IEC 17025の活用(ラボ管理者・中堅要員コース/Advancedコース)(半日)	オンライン	¥16,500	¥33,000			6/6									
8	第16回 一歩進んだISO/IEC 17025の活用(ラボ管理者・中堅要員コース/Advancedコース)(半日)	オンライン	¥16,500	¥33,000					8/20							
9	第17回 一歩進んだISO/IEC 17025の活用(ラボ管理者・中堅要員コース/Advancedコース)(半日)	オンライン	¥16,500	¥33,000									12/5			
10	第18回 一歩進んだISO/IEC 17025の活用(ラボ管理者・中堅要員コース/Advancedコース)(半日)	オンライン	¥16,500	¥33,000												3/4

内部監査員養成セミナー

					4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
11	第10回 ISO/IEC 17025 オンラインによる内部監査員実践セミナー(2日) — ロールプレイによる指摘演習 —	オンライン	¥66,000	¥132,000					8/28 29							
12	第11回 ISO/IEC 17025 オンラインによる内部監査員実践セミナー(2日) — ロールプレイによる指摘演習 —	オンライン	¥66,000	¥132,000								11/27 28				
13	第12回 ISO/IEC 17025 オンラインによる内部監査員実践セミナー(2日) — ロールプレイによる指摘演習 —	オンライン	¥66,000	¥132,000												3/11 12

試験技術セミナー

					4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
14	第1回 ISO/IEC 17025のキーポイントへの取り組みとマネジメント(半日) — 試験、不確かさとトレーサビリティ、リスクとマネジメント —	オンライン	¥16,500	¥33,000					8/19							
15	第2回 ISO/IEC 17025のキーポイントへの取り組みとマネジメント(半日) — 試験、不確かさとトレーサビリティ、リスクとマネジメント —	オンライン	¥16,500	¥33,000										1/20		
16	第6回 オンラインで学ぶゲルマニウム検出器によるガンマ線スペクトロメトリ(半日)	オンライン	¥16,500	¥33,000				7/4								
17	第7回 試験所における計量トレーサビリティの確保と内部校正の利用(半日)	オンライン	¥16,500	¥33,000						9/10						
18	第8回 試験所における計量トレーサビリティの確保と内部校正の利用(半日)	オンライン	¥16,500	¥33,000										1/23		
19	第5回 試験所(化学分野)における精度管理の基本的な考え方(半日)	オンライン	¥16,500	¥33,000							10/3					
20	第6回 試験所(化学分野)における精度管理の基本的な考え方(半日)	オンライン	¥16,500	¥33,000												3/7

RMA 2024年度 オンラインセミナー 開催予定表 2/2

※ 諸事情により日程は変更する場合がございます。

No.	オンラインセミナー ※3か月前からお申込み可能となります	会場	受講料 (消費税込)		2024年度											
					2024年						2025年					
					上期						下期					
					4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
		会員	非会員													
不確かさセミナー					4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
21	聞いて、見て、やってよく分かる 2024 不確かさセミナー	オンライン	¥33,000	¥66,000		5/24										
22	聞いて、見て、やってよく分かる 2024 不確かさセミナー	オンライン	¥33,000	¥66,000							10/11					
23	現場で役立つ 2024 不確かさセミナー・検量線・校正直線を用いた時の不確かさ評価	オンライン	¥33,000	¥66,000											2/4	
食品、微生物分野セミナー					4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
24	第5回 食品分析の品質保証と不確かさ —理化学試験を中心として—	オンライン	¥33,000	¥66,000			6/19									
25	第6回 食品分析の品質保証と不確かさ —理化学試験を中心として—	オンライン	¥33,000	¥66,000							11/13					
26	第5回 微生物試験結果が妥当であるための要件	オンライン	¥33,000	¥66,000				7/24								
27	第6回 微生物試験結果が妥当であるための要件	オンライン	¥33,000	¥66,000											2/18	
臨床検査分野セミナー					4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
28	第7回 臨床検査室で役に立つ標準作業書作成セミナー(半日)	オンライン	¥16,500	¥33,000		5/29										
29	第4回 効果的な教育・訓練システム構築のためのセミナー(半日)	オンライン	¥16,500	¥33,000											2/26	
マネジメントセミナー					4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
30	第10回 オンラインで学ぶラボラトリのリスクマネジメント(半日)	オンライン	¥16,500	¥33,000		5/21										
31	第11回 オンラインで学ぶラボラトリのリスクマネジメント(半日)	オンライン	¥16,500	¥33,000							10/22					
製品認証セミナー					4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
32	第2回 オンラインで学ぶISOによる製品認証と認証スキーム(半日)	オンライン	¥16,500	¥33,000			6/7									
33	第2回 オンラインで学ぶISO/IEC 17065 製品認証とファンクショナル・アプローチ(半日)	オンライン	¥16,500	¥33,000												3/26
試験所経営セミナー					4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
34	第1回 インバーション人材セミナー(半日)	オンライン	¥16,500	¥33,000				7/22								
35	第2回 信頼性マーケティングセミナー(半日)	オンライン	¥16,500	¥33,000											2/3	

事務局だより

RMA会員年会費につきまして

本年度(2024年度)の「RMA会員年会費納入のお願い」を3月上旬にメールでお知らせいたしました。
5月末日までに会費のご入金手続きをお願いいたします。

2024年度のセミナー開催予定を更新しました

2024年度のRMAセミナー(対面型、オンライン)予定を6~9ページに掲載しました。
最新の開催予定はRMAウェブサイトのトップページ(<https://rma.tokyo>)の「セミナー予定表」
からご確認ください。
他、セミナーの追加や変更がある場合はウェブサイトで随時お知らせします。

2024年度4月~6月新規開講セミナーのご紹介

1. ISO/IEC 17025 リスクから考える試験、不確かさとトレーサビリティ —演習で学ぶ、試験の質管理、トレーサビリティと校正—

今年度は、2回開催予定です。**第1回**は6月3日(月)に開催します。

<対象者>

試験結果の信頼性(不確かさ)に直接影響する試験方法の妥当性と精度管理、その信頼性を確保のために必要な試験の不確かさとトレーサビリティ、そしてトレーサビリティの確保に不可欠な校正(外部、内部)などを、演習を含みながらしっかりと考えて見たい方。

<内容>

試験所認定(ISO/IEC 17025)において基本にある、リスクをベースにしたアプローチは、試験の実施の場面でも、システムの構成・運用の場面でも「不確かさ」がキーワードになっています。

ただ、算出方法は分かったけれど何かすっきりしない「不確かさ」。

Uncertainty for Futureとも言われるリスク。

計量トレーサビリティの確保と言われても、何が必要なのか今ひとつすっきりしない「校正(特に内部校正)」。

このセミナーでは、「不確かさ(Uncertainty)」をキーワードに

- ・試験の結果を保証するのに必要な試験方法への要求
- ・トレーサビリティを確保するためには何が 필요한のか
- ・試験の質の管理、その中で特に重要性を増している技能試験(Proficiency Testing)
- ・リスク(試験のリスクと試験所のリスク)

を、事例や演習を交えながら習得をしていただきます。

なおセミナーの1/3程度の時間を演習に割きたいと思っています。事例や演習は化学・食品系が主になります。

2. 第1回 ISO 15189:2022 内部監査員養成セミナー (JIS Q 19011 準拠)

今年度は、3回開催予定です。**第1回**は6月22日(土)に開催します。

<対象者>

- ・初めて内部監査に携わる方、内部監査の知識と進め方のスキルを習得したい方
- ・加えてJIS Q 19011:2012 -マネジメントシステム監査のための指針- を理解し、より効果的な内部監査を行いたい方

<内容>

内部監査とは、組織の品質マネジメントシステム(QMS)のISO 15189への適合性を監査するだけでなく、QMSの課題を見つけ、改善を実施するためにも重要な活動です。QMSを維持するためには内部監査の実施と監査員の養成は重要です。

本セミナーは、ISO 15189:2022(第4版) 要求事項の詳細説明と内部監査に必要な基本的知識と進め方のスキルを確実に習得できると同時にこれからの内部監査の効果を向上させる入門的なプログラム内容であり、ISO 15189の注記にある「JIS Q 19011:2012 -マネジメントシステム監査のための指針-」についても解説する内容です。

1日でISO 15189:2022(第4版)の規格内容を理解して、内部監査の流れの解説、ロールプレイングを行い内部監査に必要なスキルを学ぶことができます。また、内部監査での指摘の仕方、検出されて不適合に対する効果的な是正処置の考え方についても具体的な事例で理解しやすい解説をいたします。

セミナーのお申し込みは開催日の約3か月前から可能です。
皆様のお申込みお待ちしております。



【皆様へのお願い】

★2023年12月18日(月)以降に初めてセミナーをお申込みになる方は、セミナー申込みをする前に、必ずマイページのご登録をお願いいたします。代理申込をされる方も同様です。

登録手順につきましては、Webサイトの【セミナー】タブの下にあります、「セミナー受講の流れ」の「マイページ登録の手順はこちら」を参照してください。

【マイページ登録時のご注意】

- ・マイページのアクセスキーが個人のメールアドレスとパスワードとなります。そのため、共通メールアドレスはお使いにならず、1メールアドレスにつき1名様での登録をお願いします。個人情報漏洩防止のため、アドレスの使いまわしはできません。
- ・一度登録されたマイページの氏名及びメールアドレスの変更は不可となります。

編集 後記

先日のRMAフォーラムにご参加いただきました皆様ありがとうございました。やはり、直接お会いしてお話しができるのは大切なことだと懇親会の様子を見て感じました。

今年度もセミナーや見学会、フォーラムへのご参加をどうぞよろしくお願いいたします。

事務局 編集担当 中澤

発行：一般社団法人 RMA

東京都品川区西五反田1丁目11-1
アイオス五反田駅前 502号

☎ 03-6417-3400

✉ jimukyoku@rma.tokyo

🌐 <https://rma.tokyo>